

東京都立田柄高校 ボランティア部

高校生ボランティア・アワード2018

「私たちが活動するワケ」

- 自分の力を期待して、必要としてくれる人がいるから。
人のために何かしたい。
- 「ありがとう」「おつかれさま」と一言もらえた時、本当にやってよかったと思うから。
- 高校生の自分が人のためにできることがあるなんて思ってなかったが、活動に参加することで、その喜びを強く感じる事ができたから。
- 「人の役に立っている自分が楽しい」という気持ちと、「ゴミ拾いのボランティアで知った苦労の様な、今まで知り得なかった事をもっと知りたい」という気持ちが芽生えたから。
- ボランティアしている人がみんな楽しそうに活動しているから。
- **知らなかった世界を知ることができるから。**
イメージと実際の現場は違った。
- **いろいろな人(面白い人)に出会えるから。**
そのたびにいろいろな考えや学びを得られることが楽しい。
- 学校の授業で学ぶことができない新しい経験ができるから。
- いろいろなことに挑戦したいから。
達成感、やりがいを感じる事ができるから。



「活動を通して得たこと、自分の変化」

- どうやったらその人、その場の役に立てるか?
常に考えながら動く行動力が身についた。
- 以前は人見知りだったけど、初対面の人と一緒に活動するうちに**どんな人でもコミュニケーションをとれるようになっていった。**
- 「人のため」と思っていたが、実際は**「自分のため」になっていることに気づいた。**
- 人前で話すことが苦でなくなった。以前より緊張しなくなった。
- イキイキとした大人と出会ったことで、大人に対する概念が変わった。
「あんな大人になりたい！」と思うようになった。
- 普段できない経験を通して、色々な人たちの考え方を知り、自分の考え方が広がった。
- 自分もどんな夢でも、人に話してみようと思うようになった。
- 命の大切さ、仲間と協力することの大切さをあらためて理解した。
- **世の中には夢を語れる人、何か生き甲斐を持っている人がいることを知った。**
- **人とかかわったり、話したりすることの楽しさを知った。**
- 障害を持った方々への見方が変わった。以前は怖いという気持ちもあったが、自分から声をかけられるようになった。

『地域貢献、被災地支援活動、イベント協力等、できることをできる範囲で楽しみながら!!』



活動記録

活動名	活動時期	活動内容
光が丘地区祭	平成25～28年	練馬区ゆるキャラのサポート、子どもたちに折り紙指導
田柄福祉園納涼祭	平成27～29年	お祭りのゲームや飲食の模擬店
小学校児童交流	平成28～30年	練馬区秋の郷小学校の児童と交流(徳題サポート、ドッジボール)
東北大震災仮設住宅所訪問	平成25～29年	SYDI(修養団)主催、被災者への炊きだし、被災者との交流
モンゴル祭り	平成28～30年	ゴミの分別活動、モンゴルの衣装着付け手伝い、国際交流
光が丘よさこい祭り	平成25～27年	ゴミの分別活動、踊り子達への給水
ネパール大地震被災支援	平成27年	不要品を集め、フリーマーケットで販売、売上金53,488円を寄付
熊本地震被災支援	平成28年	校内にて募金活動、38,592円を寄付
東京オリンピック教育フェスティバル	平成28年	障害者スポーツ体験コーナー
ドリームプラン・プレゼンテーション	平成25～27年	パンフレット配布、会場の片付け、コメントカード回収
NPOコモンビート	平成25～29年	ミュージカル公演、チケットもぎり、会場誘導
多文化コースフェスタ	平成26～27年	お祭りの会場設営・片付け、模擬店、国際交流
練馬区ハーフマラソン	平成27年、30年	ゴミの分別活動、走路監視員
ミャンマー祭り	平成27年	壇上寺でのお祭りにてスタンプラリー、国際交流
あしなが学生街頭募金	平成26年	池袋駅にて募金活動
フラインドサッカー日本選手権大会	平成28年	大会運営手伝い
練馬区祭り	平成28年	豊島園にて、お祭りの受付、パンフレット配布
福島県の子どもたち支援	平成26年	小学校教材用のどんぐりを集めて、郵送
むつみ台団地お祭り	平成28～29年	お祭りの準備・片付け、模擬店
ロックバンドおかん&飛川祐二さんイベント	平成29年	会場誘導、チケットもぎり
練馬をキラッと!	平成29年	お祭りの模擬店
待★ゴミ拾いウォーズ	平成29年	吉祥寺駅からサッカースタジアムまで、ゴミ拾い活動
光が丘警察署と連携活動	平成28年、30年	光が丘駅周辺を清掃、防犯キャンペーン用チラシ配布
保育園	平成26～27年	光が丘第九保育園の幼児のお世話
クエストカップ全国大会	平成30年	大会運営のお手伝い
光が丘公園整備	平成30年	タンポポ横つくりお手伝い
Cherry Blossom Festa	平成30年	光が丘公園でのお祭りにて会場受付担当

「キャリア教育としての部活動」

ボランティア部顧問 石井誠啓

前任校に続き、この田柄高校でもボランティア部を創りました。

部活動名は「ボランティア」ですが、活動内容はボランティアすることを目的とせず、生徒達の**自己成長**を目的としています。さまざまな大人に出会って、さまざまな経験をし、「今」と「これから」の自分の生き方、考え方につなげてほしいという想いがあります。結果として、人を思いやる心、社会貢献への意識が生まれることを期待しています。

活動を通して、生徒達は少しずつ変化していきます。コミュニケーション能力も向上していきます。人前で話すことが苦でなくなったという声もよく聞こえてきます。今回の高校生ボランティアアワードに参加することを決めたのも、この経験から何かを学び吸収し、自分の次のステップにつなげてほしいからです。

学校教育の現場だけでなく、**社会で活躍する大人達との出会い、世の中の出来事を教育機会にしたい**と考えて、部活動に取り組んでいます。

都立田柄高校 ボランティア部



- 平成25年4月～26年3月 ボランティア同好会として活動
- 平成26年4月～ ボランティア部として活動 (平成30年4月現在 部員数33名)
- 平成29、30年 東京都教育委員会より表彰

